

2013年（平成25年）

## 開放講座

一橋大学開放講座は、本学主催のもとに、本学同窓会組織である一般社団法人如水会の協賛を得て、一般社会人を対象に「学問と社会の交流」という趣旨で、その時々の経済情勢のトピックをテーマに選び、本学教員・卒業生を講師として如水会館において実施しています。

### 2012年度実績

開催回数及び開催日	テーマ	講師	
第407回 2012年4月19日	日米の起業活動格差とその背景 ～瞑想する我が国に欠けているもの～	立教大学大学院 ビジネスデザイン研究科教授	田代 泰久
	本棚の上の民主主義-GHQの文化政策	一橋大学商学研究科教授	越智 博美
第408回 2012年5月17日	「大国化」に邁進する中国と日中関係ー習近平新指導体制を迎える中国とどう関わるかー	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科教授	天児 慧
	オーストラリアの文書館に残された戦前の日本企業の文書からみた「満蒙」の羊毛問題	一橋大学経済学研究科教授	江夏 由樹
第409回 2012年6月21日	東日本大震災で、企業として得たもの、失ったもの	JX日鉱日石金属株式会社 代表取締役	岡田 昌徳
	大震災に企業はどう対応したかー東日本大震災と阪神・淡路大震災から得られる教訓	一橋大学経済研究所准教授	植杉 威一郎
第410回 2012年9月20日	中堅・中小企業のM&Aの実情	株式会社ストライク 代表取締役	荒井 邦彦
	近代社会と言語——文明のことば／文化のことば	一橋大学言語社会研究科教授	糟谷 啓介
第411回 2012年10月18日	対日宣伝ビラが語る太平洋戦争	早稲田大学 政治経済学部教授	土屋 礼子
	成功する投資、失敗する投資	一橋大学国際企業戦略研究科教授	伊藤 友則
第412回 2012年11月15日	植民地下朝鮮の高等女学校ー卒業生との交流を通して	岐阜大学 留学生センター教授	太田 孝子
	歴史の読み方、語り方	一橋大学社会学研究科教授	若尾 政希

（職名は開催時）